

車椅子ワーキングチームによる電動車椅子の事故の予防について のお知らせ

国立病院機構箱根病院では、標記の調査研究を行なっております。

1 実施目的について

当院では電動車椅子を使用している方が多くいますが、その事故に関する報告はほとんどありません。本研究は当院で実施している車椅子ワーキングチームによる活動が電動車椅子での事故の予防につながっているかどうかを調査するものです。

適切な電動車椅子の使用評価を行うことが長期的により安全に乗車することにつながります。

2 実施内容について

2019年12月24日から2030年12月31日までに当院へ長期療養目的で入院した電動車椅子を使用しているもしくは新規作成する患者を対象とし、議事録やカルテ、インシデントレポートから長期療養患者の電動車椅子継続使用の課題点や事故発生率を調査します。また、年齢、疾患、性別といった個人情報も収集させていただきます。

3 研究責任者

上田智之（国立病院機構箱根病院リハビリテーション科）

4 研究期間

この研究の実施が許可された日から2030年3月31日を研究期間とします。

5 個人情報およびプライバシーの保護について

この研究の成果は学術的な場でのみ公表します。公表の際には特定の個人を識別できる情報は含まれませんので、個人情報やプライバシーの漏洩や公開は生じません。この研究のために作成したデータファイルが入力されたコンピュータはインターネットには接続せず、厳重なパスワード管理により情報の漏洩を防止します。年齢、性別や病歴など基本情報を含むデータは割り付けられた本研究独自の番号によって識別され、保管されます。データの利用は研究責任者および研究分担者のみが行います。

6 問い合わせ先

上田 智之（リハビリテーション科 医師）

この研究の対象とされないことを希望される方、この研究にご質問がある方はこちらにお問い合わせください。